



CAMBODIA

カンボジア



Tachioka Hideyuki Photo Exhibition

2003 視点] 視点賞、2005 第11回酒田市土門拳文化賞受賞

立岡秀之写真展

【巡回展/東京・名古屋・三重・京都・福岡・仙台】

【仙台展】 2013年5月3日[金]～8日[水]
10:00～19:00
(最終日は16:00まで)

んだいメディアテーク <5F・Cギャラリー>

〒980-0821 仙台市青葉区春日町2-1
TEL.022-713-3171(代)

お問い合わせ TEL.0598-51-3784
(立岡秀之写真展実行委員会)

入場無料

【アクセス】

地下鉄/仙台駅より泉中央行きで3分、勾当台公園駅下車。「公園2」出口から徒歩6分 ●バス/JR仙台駅から「定禅寺通り駅経由交通局～大学病院」行きで10分、メディアテーク下車 ●徒歩/仙台駅より約20分 ●タクシー/仙台駅西口タクシー乗り場より約7分

協賛：駐日カンボジア王国大使館、全日本写真連盟宮城県本部・朝日新聞仙台総局、株式会社写真弘社、株式会社風の旅行社
在日カンボジア留学生協会 (CSAJ)、仙台市教育委員会、公益財団法人 仙台観光コンベンション協会



がんばれ東北!

この写真展は東日本大震災で被災された方々を応援しています。

※集まった義援金は日本赤十字社を通じて被災者に送らせていただきます。

SAVE THE CAMBODIAN CHILDREN

～カンボジアのこどもたちに愛の手を～



モノが溢れた今日の日本の家族社会と重ね見ることで、
私たちが忘れかけている家族のあり方を再度見つめ直すきっかけになれば…。

2008年11月、自主出版による「CAMBODIA 立岡秀之写真集」(幻冬舎ルネッサンス)を発行、そして、20011年1月に第2弾の立岡秀之写真集Ⅱ「Tomorrow」(風詠社)を出版いたしました。カンボジアの貧しい子供たちのキラキラした眼差しに惹かれ、10年近くの間カンボジア全土にわたり撮影してきた作品を写真集にまとめたものです。現在のカンボジアは子供や女性たちが働き手の中心を担い、国の経済復興の裏方として頑張っています。過去、日本にも当たり前にあった「日々、食べる為に働く姿」は、現在のカンボジアで見ることができます。そのようなシンプルなことがとても大切なことに思えます。生活苦のため幼い頃から働く姿、たくましく生きる姿、そして素朴で心優しい姿の中に、いつまでも忘れることができない笑顔がありました。自分自身、何かカンボジアの子供たちの助けが出来ないかと考えました。その結果、日本の皆様にカンボジアの作品をご覧いただき、カンボジアの子供たちに少しでも支援金を送ることが出来ればと考え、写真展の企画に至りました。

「CAMBODIA 立岡秀之写真展」は、東京展(2009年9月、東京有楽町・朝日ギャラリー)をかわきりに、名古屋展(2009年9月、栄・ナディアパークギャラリー)、三重展(2009年10月、松阪・フレックスホテル)、京都展(2011年4月、京都国際交流会館)、福岡展(2011年5月、アクロス福岡)と巡回展を開催してまいりました。会期中は多くの人々にご来場いただき、チャリティーにご協力いただきました。会場には募金箱を設置するとともに写真集やTシャツの販売も行い、それらの印税金もすべて義援金としてカンボジアに送らせていただきました。義援金の送り先は、親のいない子供、ストリートチルドレン、貧困にあえぐ子供たちなどが集まる施設です。施設の目的は、困っている子供たちに明るい未来が

訪れるまで支援し続けることです。復興の真っ只中、めまぐるしく変わり続けるカンボジア。子供たちはたくましく生きています。10年前に知り合った子供たちも、今は施設を出て自立し立派な大人になっています。子供たちの成長は、私にとって何者にも代えがたい喜びです。カンボジアは内戦によってもたらされた悲劇からの復興。また、東北は震災からの復興という試練を共に乗り越えなければなりません。

今回の仙台展では、日カンボジア友好60周年を記念して、日本とカンボジアの友情の印として写真展のチャリティーで集まったお金は、東日本大震災で被災された方々への義援金としてすべて寄付させていただきます。貧しくとも明るく懸命に未来に向かって生きているカンボジアの人々と、モノが溢れた今日の日本の家族社会と重ね見ることで、私たちが忘れかけている家族のあり方を再度見つめ直すきっかけともなれば幸いです。

立岡秀之 (たちおか・ひでゆき)

Hideyuki Tachioka

1953年、三重県松阪市生まれ。

1997～2002年、ベトナム訪問。2002年からカンボジア訪問。

2002年、三重県展で最優秀賞受賞。

2003年、公募写真展「視点」で視点賞受賞。

2005年、第11回酒田市土門拳文化賞受賞。同年「文化賞受賞作品展」を山形県酒田市・土門拳記念館および東京・新宿二コンサロンにて開催。

2009年、公募写真展「視点」で優秀賞(桑原史成賞)受賞。

同年、立岡秀之チャリティー写真展「CAMBODIA」

巡回展/東京・名古屋・三重・京都・福岡にて開催。

現在、全日本写真連盟三重県松阪四五百支部会員、

二科会写真部三重支部会員、日本写真協会会員。

この写真展は東日本大震災で被災された方々を応援しています。